

# 第11回 全国ユース環境活動発表大会

令和8年1月31日(土)～2月1日(日)、国連大学ウ・タント国際会議場とレセプション・ホール(東京都渋谷区)で、「第11回 全国ユース環境活動発表大会 全国大会」が開催されました。全国8地方の地方大会で選ばれた16高校が出場。日頃より熱心に実践している環境活動、SDGs活動を発表しました。

また、大会冒頭、石原宏高環境大臣より高校生にメッセージをいただきました。



## ご挨拶

皆さん、おはようございます。環境大臣の石原宏高です。

「第11回全国ユース環境活動発表大会 全国大会」へのご出場、おめでとうございます。

また、今大会の開催に当たりご尽力いただいた、環境再生保全機構と国連大学の皆様、後援・協賛をいただいた企業の皆様に、心から感謝申し上げます。

本大会は、未来を創る高校生の環境活動を募集し、高校生自らが実践している環境活動を発表する場として回を重ね、今年が第11回目の開催となります。現在、私たちは気候変動、生物多様性の損失、環境汚染という3つの世界的な危機に直面しています。こうした難しい時代を乗り越え、新たな持続可能な経済社会を創造するために、リーダーシップや協働の意識を持った次世代の育成は、大変重要な課題です。

高校生の皆さんが日々の暮らしの中で地球の未来や環境問題に関心を持ち、解決策を提案していただいていることに、環境大臣として大変心強く感じています。

自ら問題を見つけ、仲間とともに知恵を出し合い、解決に向けて行動した経験は、これから社会に出て活躍する皆さんにとって、きっと大きな糧となることと思います。

全国各地で素晴らしい活動を行っている全国の高校生の皆さん、生徒に寄り添い、活動を支えてくださっている先生・保護者の皆様、地域の皆様に、感謝の気持ちをお伝えして、私からのメッセージとさせていただきます。



環境大臣  
石原 宏高

## 第11回 全国ユース環境活動発表大会 全国大会 記念写真

